

2018年7月6日

## 太陽光発電事業を投資対象とするアセットマネジメント業務受託に関するお知らせ

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、社長：田中雄太郎）は、太陽光発電事業を投資対象とするSPCから2018年6月にアセットマネジメント業務を受託しましたのでお知らせ致します。

本案件は、日本国内の稼働中及び工事中の太陽光発電事業（以下「本事業」）について、保有・運営事業を行うものです。本事業は東北、関東及び九州地方に所在する7事業によって構成され、将来完成時の定格容量合計は約180MWに相当し、当社における太陽光発電事業のアセットマネジメント業務として最大規模の案件となります。

当社は、東急不動産ホールディングスグループが中期経営計画2017-2020において掲げる成長戦略である「循環型再投資事業の領域拡大」の一環として、再生可能エネルギー発電事業を投資対象とするアセットマネジメント業務に取り組んでおり、運用会社としての「柔軟性」「多様性」「機動性」を生かしながら、新たな価値の創造に挑戦していきます。



※ 本お知らせは、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、日本国内外を問わず、一切の投資勧誘、それに類する行為のために作成されたものではありません。

以上

<本件お問い合わせ先> 経営管理部 兼 (かね) TEL: 03-5414-1832

 東急不動産キャピタル・マネジメント